

【準2級・解説】

リスニング

PARTE I (N1 – N4)

N3 c

【正答率】69.3%

M: Guardi che qui non la può lasciare...

F: Faccio in un attimo. Devo solo passare qui di fronte a ritirare una cosa...

M: No, no, assolutamente no.

F: Ma...

M: Niente "ma", signora, mi dispiace. C'è il divieto, no? Lo vede il cartello. La sposti, altrimenti le faccio la multa.

F: Va bene, ho capito. La sposto, la sposto...

【訳】(男)もしもし、ここに置いて行ったらいけませんよ……(女)すぐにすませます。この向かいに、あるものを引き取りに寄らなければならないだけなんです……(男)いえいえ、絶対にいけません。(女)でも……(男)残念ですが、奥さん、「でも」は無しですよ。ここには禁止区域なんです。標識が見えるでしょう。移動させてください。さもないと罰金を科しますよ。(女)いいです、わかりました。移動させます、移動させますよ……

N4 c

【正答率】67.1%

M: Per cena Francesco aveva preparato un vassoio di salumi e formaggi e una bella insalata. In tavola era già tutto pronto per mangiare. Aveva anche stappato una bottiglia di buon vino, per fargli prendere un po' d'aria. Poi, nell'attesa degli ospiti che certo stavano per arrivare, si era messo a guardare la TV sdraiato sul divano del salotto.

【訳】(男)夕食用にフランチェスコは、大皿1枚分の豚肉加工食品とチーズ、そしてたっぷりのサラダを用意していました。テーブルは食事をするための用意がもうすっかり整っていました。彼はおいしいワインも1瓶、少し空気に触れさせるため、栓を抜いておきました。それから、きっとまさに到着しよう

としている客たちを待ちながら、応接間のソファに横になって、テレビを観始めました。

PARTE II (N5 – N8)

N5 c

【正答率】67.5%

F: Stamattina in via Boito un gattino è stato salvato dai vigili del fuoco che lo hanno estratto dal motore di un'auto parcheggiata. Ad avvertire i pompieri è stato un passante, che aveva sentito l'animale miagolare disperatamente da dentro la macchina. Senza di lui, e senza l'intervento dei pompieri, il piccolo sarebbe sicuramente morto.

D: Cos'è successo al gattino?

- a) È stato investito da una macchina
- b) È stato subito portato in ospedale
- c) È stato salvato dai pompieri

【訳】(女)今朝ボイト通りで、1匹の子猫が、消防隊によって救出されました。彼らは駐車してあった車のエンジンからこの子猫を引き出したのでした。消防署に通報したのは、この車の中からこの動物が必死に鳴いているのを聞きつけた通行人でした。彼がいなかったら、そして消防隊の出動がなかったら、この子猫は間違いなく死んでいたことでしょう。

(問)この子猫に何があったのですか？

- a)車にひかれた
- b)すぐに病院に運ばれた
- c)消防隊によって救出された

N6 b

【正答率】72.4%

M: Signorina, scusi... sono per caso sue queste chiavi?

F: Oh, sì... certo! Dove le ha trovate?

M: Erano lì ...per terra, sul marciapiede. Di fronte alla vetrina di quel negozio.

F: Mamma mia, che sbadata che sono... Sono quelle di casa!

Mi devono essere cadute dalla borsetta mentre cercavo quelle della macchina. Grazie, sa? Grazie davvero!

D: Che cosa aveva perso la signorina?

- a) Le chiavi del negozio
- b) Le chiavi di casa
- c) Le chiavi della macchina

【訳】(男)お嬢さん、失礼ですが……もしかして、これらの鍵はあなたのですか？(女)あら、ええ……その通りです！どこで見つけられました？

(男)あそこにありました……地べたに、歩道の上ですよ。あの店のショーウィンドーの前です。(女)まったく、私ったら何てうっかりしてるんでしょう……家の鍵なんですよ！車の鍵を探している間にハンドバッグから落としたに違いありません。感謝しますね？本当にありがとうございます。

(問)この若い女性は何を落としましたか？

- a)店の鍵
- b)家の鍵
- c)車の鍵

N7 a

【正答率】91.2%

F: Buongiorno, Arturo! Che ti porto?

M: Oh, ...Gina! Che ci fai qui? Non sapevo che tu lavorassi in questo bar!

F: Eh, sì... Sono già quasi due mesi... Tu, piuttosto, che ci fai qua? Non dovresti essere in ufficio a quest'ora?

M: Sì, ma ho preso la mattinata libera. Dovevo passare in banca, poi adesso devo andare in comune, a ritirare dei documenti.

F: D'accordo... Senti, intanto che ti porto? Un cappuccino? Un caffè...?

M: Un cappuccino, grazie. E un cornetto.

F: Va bene. Te lo vado a preparare e torno subito.

M: Sì, dai, così ti racconto un po' di cose... È tanto che non ci vediamo!

D: Dove sono loro adesso?

- a) In un bar
- b) In un ufficio

c) A casa di lui

【訳】(女)こんにちは、アルトゥーロ！何を持って来ましょうか？(男)あれ……ジーナ！ここで何をしているの？君がこのバールで働いているなんて知らなかったよ！(女)ええ、そうなのよ……もう2か月近くになるわ……むしろ、あなたのほうこそ、ここで何をしているの？この時間はオフィスにいるはずじゃないの？(男)うん、でも僕は午前中休みを取ったんだ。銀行に寄らなくちゃならなかったし、それに今は、書類を受け取りに市役所に行かなくちゃならないんだ。(女)わかったわ……ねえ、とりあえず何を持って来ましょうか？カップッチーノ？コーヒー……？(男)カップッチーノを頼むよ。それからクロワッサンを1つ。(女)いいわ。用意しに行って、すぐ戻って来るわね。(男)うん、頼むよ。そうしたら君にあれこれ話して聞かせるから……僕たち会うの久しぶりだからね！

(問)彼らは今どこにいますか？

- a)バール
- b)オフィス
- c)彼の家

N8 c

【正答率】89.9%

F: Signore, il suo resto!

M: Ah, sì... scusi.

F: Si figuri...

M: Grazie e arrivederla.

F: Grazie a lei.

D: Perché si scusa il signore?

- a) Perché ha dimenticato di pagare
- b) Perché non ha spiccioli
- c) Perché stava per dimenticare il resto

【訳】(女)お客様、おつりです！(男)ああ、そうだ……すみません。(女)とんでもありません……(男)ありがとう、さようなら。(女)こちらこそ、ありがとうございました。

(問)男性はなぜ謝っているのですか？

- a)支払うのを忘れたから
- b)小銭を持っていないから
- c)おつりを忘れるところだったから

PARTE III (N9 – N12)

N9 b

【正答率】58.8%

F: Fra quanto arriviamo a Bologna?

M: Beh, il treno è partito in perfetto orario... Ora sono le 10:30...

Se tutto va bene, fra tre quarti d'ora, alle ...undici e un quarto dovremmo essere lì.

F: Perfetto. Sai, ho detto a mia madre che saremmo arrivati da lei verso mezzogiorno. Lei ci aspetta... Non vorrei fare tardi.

M: Non ti preoccupare. Per mezzogiorno ci siamo.

D: A che ora dovrebbero arrivare a Bologna?

a) Alle 10:30

b) Alle 11:15

c) Alle 12:00

【訳】(女)あとどれくらいでボローニャに着くの？(男)ええと、列車は定刻ちょうどに出発して……今は 10 時 30 分だから……もしすべてうまく行けば、45 分後に……11 時 15 分にあちらに着くはずなんだけど。(女)申し分ないわ。正午頃にお母さんのところに着くだろうって彼女に言ったのよ。彼女は私たちを待ってくれているわ……遅れたくないのよ。(男)心配しなくていいよ。正午までには着いているよ。

(問)彼らは何時にボローニャに着くはずですか？

a)10:30

b)11:15

c)12:00

N10 c

【正答率】52.6%

F: Scusi, abbia pazienza, ...mi farebbe passare avanti?

M: Ma... veramente...

F: Il mio sta per decollare, hanno già cominciato ad imbarcare i passeggeri... La prego, sia gentile!

M: Va bene, signorina. Allora vada prima lei!

D: Dove siamo?

a) All'ufficio postale

b) Alla stazione

c) All'aeroporto

【訳】(女)すみません、お願いします……先に通していただけませんか？(男)ですが……本当に……(女)私のは離陸しかけています。すでに乗客を搭乗させ始めていて……お願いします、助けると思って！(男)いいでしょう、お嬢さん。ではあなたがお先にどうぞ！

(問)ここはどこですか？

a)郵便局

b)駅

c)空港

N11 b

【正答率】58.3%

M1: Certo che Silvio, quando vuole, sa proprio essere antipatico!

M2: Perché, che ti ha fatto questa volta?

M1: Ma scusa, gli presto la macchina perché la sua è dal meccanico, dopo due giorni gliela richiedo perché serve a me, e lui che fa? Si offende! Mi dice che sono un egoista! A me, capito?!

M2: Ma perché si è offeso?

M1: Ma che ne so?! Guarda, se non fosse il fratello di mia moglie, io, uno così, l'avrei mandato a quel paese da un pezzo!

D: Chi è Silvio?

a) Il suo meccanico

b) Suo cognato

c) Un suo amico

【訳】(男1)確かにシルヴィオは、その気になれば、本当に感じ悪くなれるね！(男2)どうしてだい、今回は君に何をしたんだい？(男1)悪いけどこうさ、彼のは自動車整備工のところだというんで、僕は彼に車を貸してやるわけさ。2日後、僕はそれが必要だから彼に返してくれるよう要求すると、彼はどうすると思う？腹を立てるんだ！僕が利己的だって言うんだよ！僕にだよ、わかるかい?!(男2)いったいどうして腹を立てるんだい？(男1)そんなこと知るもんか?!あのね、もし彼が僕の妻の兄(弟)じゃなかったら、僕は、あんな奴は、とっくにやっかい払いしているだろうよ！

(問)シルヴィオとは誰ですか？

a)彼の自動車整備工

b)彼の義兄(義弟)

c)彼の友人

N12 b

【正答率】59.2%

F1: Sai, al supermercato ora hanno uno scaffale tutto di prodotti per vegetariani e vegani.

F2: Ah, sì... "vegani"... Sarebbero quelli che non mangiano niente che sia di origine animale, vero?

F1: Sì, esattamente. Solo... indovina dove gliel'hanno messo lo scaffale...

F2: Dove?

F1: Subito accanto al reparto macelleria! Vicino alla carne cruda, alle bistecche...

F2: No, dai... Davvero?!

F1: Ti giuro. Qualcuno ha anche protestato.

F2: Eh, lo credo bene...

D: Perché qualcuno ha protestato?

- a) Perché al supermercato vendono troppi alimenti vegetariani
- b) Perché i cibi vegetariani sono accanto al reparto macelleria
- c) Perché in macelleria vendono solo carne cruda e bistecche

【訳】(女1)あのね、今じゃスーパーマーケットには、ベジタリアンやヴィーガン用の商品ばかりの棚があるのよ。(女2)ああ、そうね……“ヴィーガン”ね……動物由来のものは一切食べない人たちのことじゃなかったかしらね？(女1)ええ、その通りよ。ただし……どこにその棚が置かれたか当ててごらんよ……(女2)どこなの？(女1)肉売り場のすぐ隣なの！生肉だとか、ステーキ肉とかのそば……(女2)まあ、まさか……本当?!(女1)誓ってもいいわ。抗議した人もいるのよ。(女2)ええ、もつともだわ……

(問)なぜ抗議した人がいるのですか？

- a)スーパーマーケットにベジタリアンの食品をあまりに多く売っているから
- b)ベジタリアンの食品が肉売り場の横にあるから
- c)肉屋に生肉とステーキ肉しか売っていないから

PARTE II (N44 – N52)

N44 c 【正答率】67.5%
 【訳】僕はすっかりお金がなくなってしまって、文なしだ。【解説】< essere al verde >は「文なしである」を意味する成句です。

N45 d 【正答率】71.1%
 【訳】君は自分の部屋を片づけ終わったの？【解説】< mettere in ordine + 物 >は「～を片づける、～を整理する」を意味する成句です。

N46 d 【正答率】77.2%
 【訳】「どうもありがとう！」「どういたしまして」【解説】お礼の言葉に対する返事の「どういたしまして」を意味する表現には、< Prego. >や< Di niente. >の他、< Non c'è di che. >があります。

N47/48

【訳】ローザおばさんは私に手作りのモモのジャムを贈ってくれました。私はまだそれを味見してはいませんが、とてもおいしそうに見えます。

N47 c 【正答率】30.7%
 【解説】「手作りの、自家製の」を意味する表現は c)の< fatto in casa >です。mano を使う熟語もありますが、その場合は< fatto a mano >になりますので、b)は間違いです。

N48 b 【正答率】23.7%
 【解説】b)の< avere un'aria + 形容詞等 >は「～のように見える」という意味の表現です。ここでの aria は「(人や物の)様子」を意味しています。a)の forma「形」、c)の vista「眺め」、d)の occhiata「目つき」は文脈に合いません。ちなみに、vista にも「外観」の意味がありましたが、これは古典での用法です。

N49/50

【訳】サンドロを見たかい？がつつ食べているのに、相変わらずグリッシーノみたいに痩せているんだ。まったくうらやましいよ！

N49 c 【正答率】61.8%

【解説】文脈から、ここには「食欲にたくさん食べる」人の比喩として適切な言葉が求められていると判断されます。a)の **coniglio**「ウサギ」でも、b)の **lepre**「野ウサギ」でも、d)の **volpe**「キツネ」でもなく、c)の **lupo**「オオカミ」が適切です。< **mangiare come un lupo** >で「がつつ食べる」というニュアンスの成句になっています。

N50 b 【正答率】65.4%

【解説】こちらには「痩せている」人の比喩として適切な言葉が求められています。細長い形状をもった b)の **grissino**「グリッシーノ」が適切です。a)の **panino**「パニーノ」、c)の **spuntino**「軽食、おやつ」、d)の **tramezzino**「サンドイッチ」はいずれも不適切です。

N51/52

【訳】「ジューリアとベッペが別れたって聞いたわ」「うん、そうなんだ、残念なことに」「あんなに素敵なカップルが……そんなこと信じられないわ！」

N51 a 【正答率】93.4%

【解説】文脈から判断して、a)の **sentire**「聞く」が適切です。b)の **ascoltare** も「聞く」という意味で使いますが、**sentire** のように「(情報を)聞いて知る」というニュアンスはありません。c)の **chiedere**「尋ねる」とd)の **imparare**「学ぶ」は文脈に合いません。

N52 b 【正答率】78.5%

【解説】「そんなこと信じられない」という意味の文を作るためには、他動詞の **credere**「～を信じる」の場合には、中性代名詞の **lo**「そのことを」を必要とし、自動詞 **credere**「(前置詞 **in** または **a** + 名詞等を後置して)～を信じる」の場合には、指示代名詞の **ci**「そのことを」を必要とします。選択肢の中では b)の **Non ci posso credere!**が適切です。「(可能性として)～することができる」を意味する **potere** と違って、a)の **sapere** は「(能力・

技能として)～することができる」を意味するので、ここでは不適切です。また、c)の *riuscire*「うまく～することができる」は<*riuscire*+a+不定詞>の形で用いなければならないので、ここには前置詞の a が足りません。d)の「そんなこと信じたくない」は文法的には成り立ちますが、実際には使いません。

PARTE III (N53 – N59)

【訳】そのニュースは、噂として流れてはいましたが、今や公式のものとなりました。「レッコのアフォッチャ」は欧州連合から与えられる待望の認証、IGP(保護指定地域表示)を正式に獲得したのです。これで欧州連合はこの 100%リグーリアの製品を保護すべき最良の食品リストに加えることとなります。承認は去る 12 月 2 日に正式に届けられ、この成果を得るために何年も前から闘ってきたレッコのアフォッチャ組合の努力に報いました。

今日からレッコは正式にチーズ入りアフォッチャの町となり、その公式の生産地帯はレッコの町以外に、近隣のソーリ、アヴェーニョ、カモッリの町をも含みます。歴史が私たちに教えてくれるところでは、これらの土地ではチーズ入りアフォッチャは古い起源を、何世紀にもわたる伝統をもっており、その伝統の中で生産者たちの腕前が地域に密着したこの産品を有名にしてきたのです。

年が経つうちに、それに対する評価がとても高まって、地域の境界線をきっぱりと越えて行きました。ですが模倣品もまた増えたので、そのため地元の生産者たちは自らの産品の名称を守るために、諸機関(リグーリア州、ジェノヴァ商工会議所、農業政策省)の介入を求めて得る必要を感じました。何年もの準備作業の後、2011 年に IGP 標章申請のための官庁審議過程が始まりました。それは長く障害に満ちた道のりでしたが、最後には実を結んだのです。

「私たちのアフォッチャがこの認証を得ることに成功するというのを、私は決して疑ったことはありません」と、保護標章申請の調整役であるルーチョ・ベルニーニは言います。「今私たちは前を見つめています。新しい段階が始まるのです。IGP はもはや到達すべき目標ではありません。今やこれは出発点なのです。“レッコのアフォッチャ”が、単に生産者にとつ

てだけではなく、私たちの地域全体にとっても、実際に大きなチャンスへと変わるように、私たちはみんなと一緒に真剣に粘り強く働かなくてはなりません。骨の折れる仕事になるでしょう。ですが、さしあたっては、私たちのフォカッチャを守るため、レッコのために獲得した私たちにとっては得て当然の IGP を楽しむこととしましょう！」

(ウェブサイト www.bluecult.it の記事に加筆)

N53 a 【正答率】91.2%

【訳】現在「レッコのフォカッチャ」は保護産品である

N54 b 【正答率】73.2%

【訳】IGP 標章はリグーリア州によってこのフォカッチャに与えられた

N55 b 【正答率】88.2%

【訳】本物のチーズ入りフォカッチャはレッコの町だけで生産される

N56 b 【正答率】53.1%

【訳】IGP 以前には、このフォカッチャはレッコとその近隣の町でだけ知られていた

N57 a 【正答率】91.2%

【訳】IGP 認証を獲得するのは容易ではなかった

N58 a 【正答率】83.3%

【訳】ルーチョ・ベルニーニはこの認証が獲得されるだろうと確信していた

N59 a 【正答率】79.4%

【訳】IGP の認証は地域全体にとって大きなチャンスに相当する